

《きた》

生活支援コーディネーター活動・会議報告

※①・第一層協議体 ②・第2層協議体 ③・個別ケア会議 社・社協 他・その他

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
176			1	1			12/2			聖ヨハネホーム防災講習会参加者募集	【対応】 ・ヨハネホーム主催の普通救命講習に地域住民にも参加を募ることになる。 ・以前より「緊急時の対応に不安がある」と連絡会で共有していたさくら体操自主グループリーダーに参加の呼びかけをする。 ・参加費1700円はヨハネ会の負担。 ・電話連絡のうえチラシポスティング。	【その他】 ・包括管理者、さくら体操担当と声かけするメンバーについて検討。 ・自主グループで中心となって活動している方で、かつ3時間の普通救命講習に耐えられるだけの体力がありそうな方々を6名ピックアップ。2層Coより声かけし、全員より参加の回答あり。
177				1			12/4			サブスタッフ養成講座	【対応】 ・参加者5名のうち、4名が圏域外住民にもかかわらず、桜町デイを選び通っていた。 ・10講・11講の予習を担当。	【感想】 ・見学先の団体・事業所への問い合わせの際、「サブスタッフ」について知らないばかりで、説明が大変であった。 ・事前にサブスタッフ受講生より問合せがありうることを周知してほしいとの声あり。
178			1	1			12/4			聖ヨハネホーム防災講習会参加者募集	【啓発】 ・ヨハネホーム主催の普通救命講習への参加について、桜町自治会長・防災会長のK氏に声かけ。 ・日頃防災会メンバーとして活動されている方々の費用をヨハネ会が負担すると伝えた。	【結果】 ・参加希望なし。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
179			1				12/6			オトナのマンガ雑談会主催・H氏	【運営支援】 ・現役世代の居場所としてマンガ雑談会を主催するH氏との意見交換会。 ・引き続き婦人会館で開催していくが、より多くの人に知ってもらえるよう、梶野町民の利用が多い「武蔵野プレイス」での周知を考えているなど。	【その他】 ・包括が日頃連携している現役世代との交流を提案。ないまぜの会、梶野町防災会を誘う。 ・梶野市来島神社の氏子会は、地主の2代目の輪のなかに入れなかったと。 ・いまの雑談会は現役世代を対象にしているが、「昭和のマンガ雑談会」をシニア向けに開催するのも面白いかも、といったアイディアが出る。
180	1						12/10			グリーンタウンさくら体操自主Gリーダー・A氏	【対応】 ・同グループでリーダーとして活動してきたが、独身のため小金井市内で新たな住居が見つからず、北海道に転居。包括の担当二人によるささやかな送別会と慰労会。改めてグリーンタウン自主Gについて、A氏が立ち上げたグリーンタウンラジオ体操Gの活動について伺う。	【その他】 ・現状満席で新規受け入れ停止中のさくら体操Gでは、リーダー間で長欠者対応について相談。3か月の欠席で新たな方に席を譲ることにしたと。 ・高齢者棟ではない70代の方の参加があり、パソコン操作にも詳しそうで助かると思っていたが、会長の無礼な対応により参加が途絶えてしまった。 ・ラジオ体操グループは、グリーンタウン以外の緑町4丁目、3丁目住民の参加が増えた。そのなかから会計を担ってくれる方が現れた。社協のサロン事業も活用し、週2回の活動へと発展した。 ⇒ 包括が実態把握できないうちに担い手が増えていた。ほかの活動のご協力も賜れないか、ラジオ体操グループの実態把握を行い、新たな担い手とつながりたい。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
181			1	1			12/12			聖ヨハネホーム防災講習会参加者募集	【啓発】 ・ヨハネホーム主催の普通救命講習への参加について、緑町第四町会長・H氏に声かけ。 ・日頃防災会メンバーとして活動されている方々の費用をヨハネ会が負担すると伝える。	【結果】 ・講習開催日の午後、町会の集まりがあるとのことで、午前の参加を希望。集約して2層Coに回答いただくこととなる。
182				1			12/12			本町道草市打ち合わせ	【対応】 ・Café5884にて。12/20開催の本町道草市について、展示品、配布物など、意見交換。 ・ぼうさいCaféメンバーのうち、当日の対応可能なスタッフの確認。	【その他】 ・包括は搬入のサポートを実施。 ・二小防災授業と同じ日程のため、途中はそちらの見学に抜けることとした。
183						②	12/17			ぼうさい2層参加者5名	別途報告のとおり	
184						他	12/17		連絡会		左記参加した。	
185				1			12/17			地域安全課・防災係	【対応】 ・本町道草市で配布する資料として、防災マップ、防災用品あっせんのお知らせ、東京防災ガイドブックの受領。	
186						他	12/18			サブスタッフ養成講座終了前報告会	【対応】 ・5名の参加者、センター長との報告会を傍聴。 ・年明けも引き続き5名の方が桜町センターでの活動を希望。 ・その際にやりたいことなど個別に聞き取り。 ・K氏からはスマホ講座に協力できるかも、との意思表示もあり。	

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
187			1	1			12/20			道草市	【対応】 ・本町道草市に「ぼうさいCaféさくら」が参加する際のサポート。	【感想】 ・KISSA・Y氏が作成されたアンケートボードが参加者との対話に有効であった。
188	1						12/20			二小防災教室	【実態把握】 ・二小で開催の防災教室を見学。 ・元副校長で地域コーディネーターのH氏、本町四丁目町会長、防災会役員とごあいさつ。	【感想】 ・二小の保護者と思われる男性のボランティア多数。 ・何名かから話を伺ったところ、比較的若い方はみな保護者であった。学校から副校長発信で一斉メールで協力の呼びかけがあったため応じた、本日は20名ほど参加とのこと。 ・ボランティアの父親たちの負担にならないよう、当日開始前に消防署員からのレクチャーがあり、即参加者に指導する形だったので、時間的にもあまり負担がなかったとのこと。 ・H氏から本町四丁目町会長に呼びかけ、町会・防災会からの協力もあり。なぜか、桜町、本町2丁目町会への呼びかけなし。
189			1	1			12/20			ぼうさいCaféさくら 参加者：3名 スタッフ5名	【啓発】 ・能登出身の編集者・Y氏による震災直後から今までの能登についての報告。 ・小金井市の防災計画に対する提言など。	
190			1	1			12/22			聖ヨハネホーム防災講習会参加者募集	【啓発】 ・ヨハネホーム主催の普通救命講習への参加について、関野町防災会・T氏に声かけ。 ・日頃防災会メンバーとして活動されている方々の費用をヨハネ会が負担すると伝える。	【結果】 ・関野町防災会メンバーはみな第二分団に参加。 ・普通救命講習受講の必要なし。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
191			1	1			12/22			聖ヨハネホーム防災講習会参加者募集	【啓発】 ・ヨハネホーム主催の普通救命講習への参加について、本町3丁目町会に打診するため、町会長の紹介をあいだい屋・M氏に依頼。	
192				1			12/22			おとなりさん。ひこばえ管理者・K氏	【対応】 ・三小キッズ認サポについて、管理者・K氏に協力依頼。 ・今年の異動によりチャパソは3名⇒1名に減少しているが、協力することは職員の勉強にもなるので対応するとのこと。	【その他】 ・このあと、認知症支援推進員と直接打ち合わせいただくこととした。
193			1	1			12/23			聖ヨハネホーム防災講習会参加者募集	【啓発】 ・ヨハネホーム主催の普通救命講習への参加について、本町3丁目町会副会長・K氏に声かけ。 ・K氏は元町会長だが、健康上の理由で会長を辞しており、現状会長不在、副会長3名体制とのこと。	【結果】 ・最大3名まで人選ののち、ご連絡いただくこととした。
194						②	12/24			ぼうさい2層参加者6名	別途報告のとおり	
195				1		他	12/26			認知症のある人の社会参加推進事業	【対応】 ・認知症支援推進員が「梶野町オレンジカフェ」で参加できないため、代理で参加。 ・今回のテーマについて、1回目、2回目の議論の流れに沿って発言。	【その他】 ・参加したグループでは、「地域包括支援センターの名称がわかりにくい」「立地が悪い」「建物が古くて入りにくい」「愛称を作ってはどうか」など、包括のアクセスのしづらさについて多数の意見が出た。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
196						他	1/8			東社協主催防災担当者研修会	【対応】 ・東社協主催研修に参加。 ・HUG、KIZUKI開発者から直接話を聞いたほか、各施設のBSP担当者との意見交換、そなエリア見学など。	【その他】 ・HUG開発者K氏、KIZUKI開発者T氏と名刺交換。 ・講座企画担当の神明園・N施設長（羽村市）には同園でのHUG講座の見学をお願いし、快諾いただいた。 ・ヨハネ会と同じく特養、デイ、包括を持つ緑友会小川ホームのBCPも興味深く、K施設長と名刺交換実施。包括も含めた施設全体のBCPを別途作成していると聞き取る。
197					1		1/13			緑町在住90代女性	【個別支援】 ・老後資金のすべてを詐欺被害で失った。うつ傾向、人間不信で閉じこもりがち。 ・定期的に包括に訪問してほしい。	【対応】 ・やすらぎ支援、自動通話録音機、防犯用品購入助成等について紹介。 ・介護保険は申請する理由なし。 ・上記のほかインフォーマルサービスで支援する方向とし、地域福祉コーディネーターとも連携することにした。
198	1						1/14			緑長生会新年会参加者30名ほど	【実態把握】 ・T会長よりお招きを受け、新年会に参加。 ・小金井警察による自転車安全運転講座、昼食会、カラオケ大会など。 ・自転車安全運転講座は、小金井署管内でのシニア・子どもの自転車事故が都内トップクラスであることから、小金井警察からの依頼により開催することになった。 ・会議室A～Cと調理室を借り切った開催。炊き込みご飯、味噌汁の提供あり。	【感想】 ・普段のレクリエーション活動には通えなくなっている方の参加も多く、一人一人T会長がねぎらいの声をかけているのが印象的。 ・来賓なし。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
199				1			1/14			きた包括防災講座 打ち合わせ 地域安全課・D職員、KISSA・Y氏	【対応】 ・11月の講座の振り返りと3月の内容についての相談。 ・11月の講座と一部内容はかぶるが、関心の高い「避難所」を中心に、開設の判断をするのはどこ（だれ）か、開設の判断がなされたのかなどなど、避難所となる小学校・中学校の防災倉庫にある「避難所開設キット」の現物も見てもらいながら話しをすることとした。	【その他】 ・弁天通り防災会にも再度ご登壇いただき、四小避難所運営協議会で開催している防災訓練の様子や、防災訓練への参加者を増やす工夫などお話しいただく。
200				1			1/15			HUGのわ HUG開発者・K氏によるHUGのオンライン勉強会	【対応】 ・HUG開発者のK氏が、月2回程度無料で開催されているオンラインの勉強会に参加。 ・全国から20名程度の参加あり。 ・簡単な自己紹介あり。主に防災士として地域の防災会などで活躍されている方が参加。	【感想】 ・施設管理者の参加があり、HUG福祉施設バージョンが有効であるとの報告あり。 ・改めて法人での実施を提案していく。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
201						他	1/20		ささえ愛	あいたい屋・M氏、まちおこし協会・C氏、O市議、障害者就労支援センター・B氏、アーケゆめの森・W園長、社協・A氏、Café5884・K氏ほか、計13名	【情報共有など】 ①農園の活動状況について各団体より報告 ②農園の今後の方向について ・UPTREE、社協、2丁目町会それぞれの畑が居場所としての機能を持つことをめざしている。 ・まちおこし協会としては、今後希望者を適切な畑にマッチングするような活動も目指せるとよい。 ・（包括より）包括で対応しているお客様の子ども世代のなかに、精神疾患等で引きこもりの方がいる。少しずつ関係をつくりながら、居場所さがしのお手伝いができればと思っている。タイミングをみて参加の相談をさせてほしい。今後は畑で何を育てているといった報告だけでなく、可能な範囲でどんな参加者が活動しているか、情報提供をしてもらえるとありがたい。	【その他】 ・農園についての情報共有ののちは、各自の活動報告など。
202						他	1/21		連絡会		左記参加した。	
203	1				1		1/21		地域安全課防犯係・N氏		【個別支援】 ・地域安全課にて自動通話録音機代行申請実施。設置方法についても詳しく説明を受ける。 ・あわせて防犯用品購入助成に関しても説明を受け、周知のためにちらし100部受領。LINEからも周知することとした。	
204				1			1/23		「突然ニュース☆コガネイ」収録に関して		【対応】 ・3月28日のきた包括防災講座周知のため、「突然ニュース」作成をまちおこし協会に依頼。 ・地域安全課、弁天通り防災会に出演いただくための日程調整実施。	【結果】 ・2月17日（火）10時から蛇の目通りの協会事務所で収録となる。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
205				1			1/23			梶野町オレンジカフェ	【啓発】 ・お金の管理講座の企画を実施。 ・包括からはお金の管理のリーフレットをもとに話をする。 ・権利擁護センター・T職員より、日常生活自立支援事業を中心に、事例もまじえお話いただく。	【感想】 ・話を45分、質疑応答を15分ほどと予定していたが、参加者からの質問が多く、1時間半まるごとT氏に対応いただくこととなった。 ・皆様からのご質問により、この事業が個人の事情にあわせてかなり柔軟に利用できる制度であることが、改めて理解できた。
206						①	1/27		第1層協議体		左記参加した。	
207						②	1/28		第2層協議体	ないまぜの会	【対応】 ・急ぎの議題なく、参加者同士が互いに知ること、市民の参加者に参加事業所の活動について知ってもらうべく、今回は訪問看護事業所に事業紹介を依頼。 ・自立支援医療制度、難病医療制度については包括から簡単に制度と相談窓口を紹介。	【その他】 ・社協でもプレシニアを対象とした地域デビュー講座を企画したが、ターゲット層からの申し込みが少なかったとのこと。これをきっかけに、現役世代、プレシニアの地域参加について自由な意見交換も実施。 ・別途2層協議体報告にまとめた。
208				1			1/28			きた包括防災講座 打ち合わせ KISSA・Y氏	【対応】 ・デザイナー・H氏より提出されたちらし初稿について、Y氏と検討。	
209			1	1			1/29			生きがいさくら会 リハ職巡回 桜町病院・理学療法士 参加者15名	【対応】 ・真冬の感染症対策、フレイル予防について、桜町病院PTより講和と実技。 ・包括からは防犯用品購入制度助成制度、本町センター介護者教室について情報提供実施。	【その他】 ・夏の開催の前回は25名ほどの参加があった。 ・11月後半頃より、寒くなり、参加者が減少ぎみとのこと。
210					1		1/29			緑町在住90代女性 について 個別ケア会議	別途報告のとおり	

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
211	1		1	1			1/29			東京スマホ研究会 ×リーフエスコート・スマホ講座の件	【対応】 ・3月8日の体験概要のちらし案を、東京スマホ研究会より受領。 ・データをリーフエスコート・N氏に送り、確認を依頼。	【結果】 ・すぐにN氏より修正について意見をいただく。 ・修正に関して調整をはかっていく。
212				1			1/30			神明園施設長・N氏	【対応】 ・研修でお会いした際、神明園での福祉施設版HUG研修参加希望について相談していた件、さっそく来年度の研修についてご案内いただく。	【対応】 ・4月16日(木)15時より羽村市内の他施設と合同で実施。 ・ヨハネホーム、桜町センター、本町センターに参加を打診。追って、参加希望者について報告をもらうこととした。
213			1				1/30			緑小学校生活科授業「昔あそびの会」	【対応】 ・緑小の生活科授業「昔あそびの会」の指導を緑長生会が担当。 ・T会長の前任者の時代に開始。コロナの間一時休止していた。 ・輪投げ、こま、お手玉、おはじき、あやとり、折り紙の体験コーナーを、緑長生会メンバーが担当。1年生全員が参加。	【対応】 ・緑長生会スタッフの高齢化が進んでおり、荷物運びなどが負担とのこと、実態把握もかねて手伝えることにした。 ・同時間帯、5年生教室では緑町第4町会から指導を受けた「防災授業」の発表会があり、こちらには緑町第四町会役員が参加されていた。 ・このうち、H会長には防災授業の発表会終了後、「昔あそびの会」に参加いただき、こまの指導をお手伝いいただく。
214				1			2/4			応援ブック周知のための「突然ニュース」について	【対応】 ・あらかじめまちおこし協会K氏に打診。了解いただいていた。 ・包括支援係の了解を得て、地域活動主催者代表として、イラストを担当したエクセルアート・O氏にも出演を依頼。	【結果】 ・O氏より快諾いただく。今後収録の日程調整を実施。ブック納品後の3月を予定。
215						他	2/4			C事業終了前ケア会議	左記参加した。梶野町在住80代男性のケース。	

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
216					1		2/5			緑町在住90代男性 ×緑長生会健康麻雀	【個別支援】 ・緑町在住の90代男性。 ・要支援1だが、サービスの利用希望なし。 ・自宅で一人で楽しめる趣味があり、さほど退屈していないが、認知機能維持のために麻雀をやりたい。 ・娘の同行で、一度だけ健康麻雀全国会に参加したが、ペースが速くついていけなかった。 ・包括の同行にて緑長生会の健康麻雀にお試し参加。	【結果】 ・対応いただいた担当者と話がはずみ、入会希望。 ・自宅から緑センターまで徒歩10分ほど。 ・次回より正式入会し、参加継続したいとのこと。
217						他	2/7			東京都防災人材育成事業防災コーディネーター養成講座	【対応】 ・東京都が防災人材育成のために開催している研修に参加。ZOOM開催。 ・日大危機管理学部准教授による講座とグループワーク。 ・事前視聴の講義動画に比べると、特に目新しい情報はなかったが、「公助の限界」を説明するにあたり、自治体職員が庁舎にいる時間を単純計算で「約24%」と割り出してみたり、また東日本大震災以降の主な10の震災の発災のタイミングを列挙し、そのうち自治体職員が庁舎で活動していたケースは1件のみと整理してみたりなど、単純なことだが説得力のある説明をされていたのが印象的、ローカルガバナンスという考え方も興味深かった。	【感想】 ・包括は「防災ウーマンセミナー」の一環として参加したが、ほかにも参加経路があった様子。今回が2回目以降という参加者、男性の参加者あり。 ・講義にはそれなりに参考になる話があったが、グループワークは自身の活動について話し続ける方があり、機能せず。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
218					1		2/9			緑町70代男性自動通話録音機に関して	【対応】 ・頻繁に詐欺電話がかかってくるとの相談。 ・自動通話録音機の利用を提案。 ・よく話を聞いてみたところ、救急代理通報システムの利用があるため、断念。	
219				1			2/10	さくら体操	小金井キリスト教会	こがねい介護者教室周知	【啓発】 ・桜町センターからの依頼により、こがねい介護者教室の周知を実施。	
220				1			2/10			こがねい介護者教室 参加者10名	【啓発】 ・桜町センターからの依頼にて、こがねい介護者教室に同席。 ・終了後、個別相談を承る。	
221					1		2/10			緑町在住60代女性（こがねい介護者教室参加）	【個別支援】 以下の相談に対応。 ①先ほどの介護保険講座で「事業対象者」という分類があることを知った。3年前59歳だったとき、母の担当のケアマネに「自分が倒れたこと、休職したこと」について相談したが、使える制度はないと言われた。実際には事業対象者としてリハビリを受けることができたのではないかと。 ②同居の母の認知症が進んで、日々イライラしている。つい怒鳴りつけてしまうこともある。距離を置くために、自分が参加できる地域活動など教えてほしい。	【対応】 ・事業対象者になるためにも、申請が必要であること、また申請の際にはかかりつけの医師が介護保険の必要性を認め、意見書を書いてくれることが欠かせないことを説明。 ・本人が参加できそうな地域活動のほか、介護者家族が相談できる場所、主にUPTREE主催のイベント、講座などを紹介。 ・このほか、応援ブックができ次第、ポストイングさせていただくこととした。
222			1	1			2/15			ヨハネホーム普通救命講習 計40名（地域からの参加15名）	【対応】 ・地域住民参加型の防災訓練。今回は普通救命講習を実施。 ・事務局として地域からの参加者受付、認定票の発行サポート。	

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
223				1			2/17			きた包括防災講座周知用「突然ニュースこがねい」収録	【対応】 ・きた包括防災講座周知用の突然ニュース収録。 ・出演者は地域安全課・D職員、第四小学校避難所運営協議会・弁天通り防災会長のS氏。	
224						他	2/17		ささえ愛	あいたい屋・M氏、まちおこし協会・C氏、社協・A氏、エコールドサンセリテ・H氏、Café5884・K氏ほか、計10名	【情報共有など】 ①農園の現在の様子について ②来年度のわくわく農園感謝祭日程について …11月1日(日)で確定 ③まろん文化祭報告 ・50名くらいの若者が参加。 ・若い層が地域を舞台に活躍する機会を提供したい。学生がまちに愛着を持ち、地域に根を張ってもらえたら。 ・市内の大学に限らず、早稲田、法政など農業系のサークルの関心が高い。学生は活動範囲が広い。駅近のメリットあり、都心からも若者が集まってくる。 ④各団体からの報告	【その他】 ・包括からは防災講座周知。
225							2/18		連絡会		左記参加した。	
226				1			2/20	さくら体操	グリーンタウン小金井集会室		【啓発】 ・講座等の周知を実施。 ・緑町第二町会防犯教室、F薬局健康フェア。	

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
227						他	2/24		令和7年度防災講習会（地域安全課主催） 参加者60名ほど		【対応】 ・地域安全課が主催する防災講習会に参加。昨年までは各防災会から参加者を2～3名程度募っての開催であったが、今年より一般の住民で防災に関心のある層、または防災士の参加が可能に。 ・包括は防災士枠でエントリー。ともに活動する「ぼうさいCaféさくら」からメンバー二人が一般枠で参加。	【感想】 ・各防災会の取り組みの共有を目指しての開催と聞いたが、グループワークで検討するテーマが多すぎたために、十分に意見交換できず、また知り合う時間もなく、不満の声がちらほら聞かれた。 ・包括は気になる取り組みについて紹介された方々と名刺交換を実施。今後、改めてお話を伺い、可能であればないまぜの会やぼうさいCaféさくらへの参加の声かけをしていく。
228						②	2/25		第2層協議体	ないまぜの会	別途報告のとおり。 【次第】 ・参加者からの報告・情報共有。 ・2/24防災講習会（地域安全課主催）報告	【その他】 ・防災講習会で把握した、他の防災会の取り組みについて、今後、ないまぜの会で話を聞きたいとの声あり。検討していく。
229			1	1			2/25	リラの会・ふれあいクラブ		参加者8名	【運営支援・啓発】 ・次月のリハビリ職派遣事業の内容について相談。 ・道草市、緑町第二町会防犯講座、梶野町オレンジカフェについて周知。	【感想】 ・今回はボッチャ体験会。 ・久しぶりの雨天で、気温も低かったが、予想外に欠席が少なかった。
230	1						2/28			緑町会連合会主催 自転車の乗り方講座 参加者約60名	【実態把握】 ・4月からの道路交通法改正に向け、大人のための自転車乗り方教室を緑小体育館で開催。 ・緑小コミュニティスクールと緑町連合会による開催。	【感想】 ・小金井市は自転車の事故、特に高齢者、子どもによる転倒事故や自転車と歩行者の衝突事故が多いとのこと。 ・緑町を中心に、事故が起こりやすい箇所など具体的に紹介されていたのが有効だと思った。
231	1			1			2/28			緑町第二町会防犯講習会 参加者約20名	【実態把握】 ・緑町第二町会主催の防犯講習会に、周知の協力をしたこともあり、ご招待を受け参加。 ・ふれあいポリス・S氏が講師。	【感想】 ・詐欺被害の手口について、7年度多かった内容、最近の新しい手口など、わかりやすくお話しいただいた。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
232						他	2/28			ぼうさいCaféさくら 参加者：9名 スタッフ3名	【啓発】 ・能登出身の編集者・Y氏による「能登レポート」第2弾。 ・被災からしばらく経ったのちの「1. 5次避難」「二次避難」の課題、難航した仮設住宅建設、仮設への入居や自宅の被災度判定をめぐって集落の人間関係が険悪になったケースなど、地元の方ならではの話を聞いた	【その他】 ・避難所で、鍵の管理者が到着前に、待ちきれない住民が窓など破壊して押し入ったとの報告あり。 ・小金井市でも同じ事態が起こる可能性をお伝え。 ・避難所となる小学校の鍵の管理について、市内の防災会等と連携し、陳情していくのはどうかとの提案があがる。梶野町防災会長K氏からも、ぜひとの話あり。
233				1		他	3/1			令和7年度東京都防災市民組織リーダー研修 対面研修で参加者200名ほど	【対応】 ・ぼうさいcaféさくらのメンバー2人、左記研修参加。 ・「判断力と線引きを考える3時間から平時の体制作りから発災直後・避難所運営まで」というテーマでのミニ講座とグループワーク	【感想】 ・近隣市同士でグルーピングされており、防災に取り組んでいる三鷹市の住民協議会メンバーとつながることができた。 ・他のぼうさいcaféさくらメンバーは、稲城市の活動を知り、大変有益だったとのこと。
234				1		他	3/4			ヨハネ会高齢部門地域住民参加型拡大防災委員会	【啓発】 ・年度末のヨハネ会高齢部門の防災委員会を、近隣町会役員等の参加を得て、拡大版で実施することに。 ・今年度の地域連携での企画の振り返り、来年度以降の取り組みについての要望の聞き取りを行う予定。	【その他】 ・桜町自主防災会、緑町第四町会防災会、本町二丁目防災会に声掛け。
235	1			1			3/4			夜のまろん食堂 参加者40名ほど	【実態把握および啓発】 ・今年度最後の夜まろんに、マンガ雑談会主催のH氏、市内在住の漫画家・I氏、みなみ包括・K氏を誘って参加。 ・きた包括防災講座、応援ブックについて紹介。	【その他】 ・まちおこし協会の学生ボランティアの参加多数。 ・ディスレクシア当事者の支援団体、食に関する映画上映の活動をされている方々などと新たに会おう。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
236				1			3/8			長昌寺道草市	【啓発】 ・おとなりさん。ひこばえと並びで出店。 ・ひこばえの販売の手伝いをしながら、包括が準備した資料の紹介を並行して行う。	【その他】 ・応援ブックがもっとも注目を集める。 ・防災講座、認知症カフェにも一定の反応あり。 ・晴天だったが寒かったので、客足は少なめ。
237				1			3/8			スマホ研究会主催 スマホ勉強会 @リーフエスコート東小金井 参加者21名 講師・S氏 事務局・Y氏	【啓発】 ・東京スマホ研究会がリーフエスコートにて開催のスマホ講座についてサポート。 ・新たな人材確保含め、今後の展開を考え、ちらし作成はスマホ研究会だが、地域住民からの参加申し込みは包括が受付。	【その他】 ・定員の3分の1を会場を提供してくれたリーフエスコート入所者枠とした。 ・定員ちょうどのご参加。 ・想定よりレベルが低く、予定していたLINEの講座にはいらず。 ・リーフエスコートからは継続の希望あり。
238					1		3/9			緑町2丁目在住70代男性	【個別支援】 ・一昨年くらいから確定申告ができなくなった。そのため、税金があがり、介護保険の負担割合もあがったのだと思う。これでは安心して介護保険サービスを使えない。	【対応】 ・負担割合が2割から3割にあがったのが不満で、特に訪問看護へのあたりがきつくなっている。 ・確定申告を税理士に依頼することを提案し、了解を得た。安心して依頼できる専門職を探すことについて、引き受けることにした。
239				1			3/10			緑町2丁目在住70代男性		【対応】 ・権利擁護センター・T氏に相談。地権事業の生活支援員に夫がリタイアした税理士という方があるとの情報をもらう。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
240					1		3/10			緑町2丁目在住70代男性		【対応】 ・T氏より情報提供いただいた緑町在住の税理士の方を訪問。 ・事務所は片づけたが、今もボランティアでちょっとしたお手伝いをしている。 ・必要書類を集めてもらえれば、計算、申請書の作成はボランティア活動として無償で実施する。 ⇒ 包括が年金、医療関係の書類を収集したのち、依頼することとした。 ⇒ 国民年金機構、三菱UFJ、健康保険係、アトム薬局、在宅24に書類の再作成依頼。
241				1			3/10			突然ニュースコガネイ収録	【対応】 ・応援ブック周知のための動画収録。	
242				1			3/11			きた包括防災講座・地域安全課との打ち合わせ 地域安全課・T職員、小金井国際支援協会・Y氏	【対応】 ・3/28の防災講座でお話しいただく内容、準備資料、配布物などについて細かな打ち合わせ実施。 ・予想される質問のQ&Aについても打ち合わせ。	【その他】 ・学校の鍵の管理の問題については地域安全課としては踏み込めないため、2年前までキーボックスの設置を提案しているが、予算がつかないと話を聞く。 ・そのほか、自主防災会連絡会について情報提供いただく。
243	1			1			3/12			フラワー薬局健康フェア	【実態把握および啓発】 ・健康フェアの目玉である「認知機能セルフチェッカー」について、認知症支援推進員からの依頼で体験。 ・同時に血管年齢チェックも実施。	【その他】 ・対象が40～70代のため、あまり申し込みがのびなかったとのこと。 ⇒ ・健康寿命がのび、80歳くらいにならないと、認知症について意識できないのか？

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
244					1		3/16			緑町2丁目在住70代男性	【個別支援】 ・本人の2年分の申請書が完成。税理士宅に受取のため訪問。 ・コピーを本人に提供し原本は代行で郵送。	【その他】 ・トータルで20万円ほど還付されるところのこと。
245						他	3/16			ヨハネ会高齢部門防災委員会×つきみの園施設長打ち合わせ	【事業所間連携・意見交換】 ・2/24の防災講習会で新木町会防災会の方より、つきみの園での防災訓練について情報提供いただく。 ・ヨハネ会での地域連携型防災訓練実施の参考にするため、施設管理者のE施設長に相談。意見交換会開催をサポート。 ・新木町会との訓練を始めた経緯や、訓練の内容やその成果について話を聞く。	【その他】 ・福祉避難所開設について地域福祉課からなんの連絡もないため、E施設長から相談を実施。一昨年よりつきみの園では地域福祉課から講師が出張しての「福祉避難所について」という研修を実施しているとのこと。 ・次年度はその場にヨハネホームからの参加を相談し、了解を得た。 ・今後は連携して地域福祉課との交渉にあたりたい希望をヨハネ会防災委員長より依頼。
246				1			3/16			きた包括防災講座打ち合わせ 弁天通り防災会・S氏、H氏	【啓発】 ・3/11地域安全課との防災講座打ち合わせ内容を踏まえ、弁天通り防災会からお話しいただきたい内容について連絡。	【その他】 ・こちらの要望どおりの内容で準備し、事前にPDFを送付いただけるとのこと。
247					1		3/18			本町2丁目在住70代男性	【個別支援】 ・要介護1だが障害サービスでの通所に向けて相談中のケース。 ・最近の生活の様子を聞き取り。	【その他】 ・再開発のための工事が進み、営業中の店舗の取り壊しは6月の予定。それまでは店の営業のサポートをしたい希望を確認。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
248					1		3/16			本町2丁目在住50代男性	【個別支援】 ・直プランの方の長男。引きこもり。インフォーマルでの連携先を検討中。最近の生活の様子を聞き取り。 ・生活支援（買い物代行）での障害サービスは利用不可。外出支援の利用が可能になった。かいわいのヘルパーと買い物外出を近々利用開始する。 ・年末から保護猫を引き取った。猫のために買い物が必要で、夜間ならドン・キホーテまで一人で買い物に行けるようになった。 ・本町5丁目在住の友人夫婦とは毎日のように電話をしている。	【その他】 ・夜間の単独外出が可能になったため、日中、人が少ない場所での活動について情報提供。 ・社協のはたけなど、同行可能であることを伝えた。 ・かいわいヘルパーとの外出で自信がついてきたところで考えたいとのこと。
249						他	3/16		連絡会		左記参加した。	
250			1	1			3/19			三小避難所開設訓練への参加呼びかけ	【運営支援】 ・三小避難所開設訓練について、参加の呼びかけを実施。 ・きた包括公式LINE ・ヨハネ支援センター ・小金井市就労支援センター ・おとなりさん。ひこばえ	【その他】 ・事業所からはすべて参加の回答。
251			1	1			3/22			三小避難所開設訓練	【運営支援】 ・三小避難所開設訓練に、ヨハネ会高齢部門防災委員長と参加。 ・今回はマンホールトイレ開設訓練と応急給水訓練。	【その他】 ・呼びかけした事業所よりすべて参加あり。 ・きた包括公式LINEを見た方が一般3名、市議1名参加。 ・実施して把握した課題について、振り返りの機会がないのが課題。 ・参集要員で避難所長に指名されている職員より、職員室の鍵がキーボックスに入っていないため、大変困っているとの話あり。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
252					1		3/23			緑町在住90代女性	【個別支援】 ・詐欺被害歴のある方。 ・仙台に住む息子の自宅の片付けを手伝っている際に骨折。介護保険申請拒否。その後の様子の確認。 ・地域福祉コーディネーターとともに対応していたが、月末で退職。後任未定。	【その他】 ・小金井太陽病院で検査を勧められたが拒否。受診中断。 ・やすらぎ支援・N相談員の勧めで安静にしていたら、かなり改善した。 ・自動通話録音機は、留守電再生はできないが、いきなり電話に回答することはなくなった様子。 ・モニター付きインターフォンの画面を確認して回答することは、まだできていない。 ・仙台の包括または社協と連携しての支援を提案したが、拒否。
253						②	3/25		第2層協議体	ないまぜの会	別途報告のとおり	
254					1		3/25			緑町在住70代男性	【個別支援】 ・散髪に行くことができない。これまで訪問看護の際にバリカンで刈ってもらっていたが、担当が代わり自信がないという。	【対応】 ・散髪をうまくやるのは、訪問看護の看護師には負担。訪問理美容を手配。 ・性格的に難しいところのある方。事前打ち合わせに同席。
255			1	1			3/25	リラの会・ふれあいクラブ		リハビリ職巡回事業 桜町病院・T理学療法士担当	【運営支援】 ・リハビリ職巡回事業開催。 ・テーマは握力の維持と転倒防止。 ・むさし小金井診療所より簡易型の骨密度計の持ち込みあり。 ・簡易検査を実施し、その結果を見ることで、転倒予防体操への意欲を高めることがねらい。	【その他】 ・雨天で気温も低く、参加者は10名ほど。 ・医療生協機関紙記者の取材あり。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
256						他	3/25			ヨハネ会高齢部門地域住民参加型拡大防災委員会	【啓発】 ・年度末のヨハネ会高齢部門の防災委員会を、近隣町会役員等の参加を得て、拡大版で実施。 ・今年度の地域連携での企画の振り返り、来年度以降の取り組みについての要望を聞き取り。 ・桜町自主防災会役員、包括防災講座ボランティアの参加あり。	【その他】 ・地域からは、高齢部門と病院部門の連携の強化について、要望をいただく。 ・本町二丁目町会、緑町第四町会欠席。
257			1	1			3/26			緑長生会友愛サロン「お金の管理講座」 講師：権利擁護センター・T氏 参加者10名	【啓発】 ・毎月第4木曜日開催の「友愛サロン」（お誕生会）枠内で、お金の管理講座を開催。 ・包括よりお金の管理のリーフレット紹介、朗読劇動画視聴、権利擁護センター・T氏による「地域権利擁護事業」についての講座。	【その他】 ・雨天でしかも寒い日であったため、いつもより参加者少なく10名ほど。ただ、「友愛サロン」という場であったため、緑長生会の四役が揃っていたのがよかった。 ・Q&Aの場で、T会長より、各班の仲間同士で朗読劇にあったような「入院した方のために、お金をかわりに降ろしに行く」「家の鍵を預かって入院グッズを用意して届ける」「体調が悪いときに自家製の総菜を届けてあげる」といった友愛活動は実践している。 ・こうした友愛活動を積極的に行っていることで、東京都知事表彰を受けている、といった話があった。 ・最近は友愛活動に取り組みなくなった会も増えているが、本来の悠友クラブは「顔の見える身近な関係」での友愛活動を大事にしていたと聞き取る。 ・別の機会での活動の実際をさらに聞き取っていきたい。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
258					1		3/27			緑町在住70代女性	【個別支援】 ・ともに地域活動をしている仲間からの相談。 ・本人の記憶力が低下しているようで、ミーティングに参加できなくなってきた。 ・足の運びが悪くなっており、先月は転倒して後頭部を打ったらしい。 ・今すぐ介護、といった感じではないが、これまでの仕事や活動ができなくなっているなかで、元気もなさそうに見える。 ・どのようなサポートをしたらいいか。	【対応】 ・浴恩館日和で放課後の子どもの活動支援をされているほか、困窮者支援のために都心まで出かけたり、精神疾患の方の自宅で生活のサポートをしていたとのこと。 ・地域活動のミーティングへの参加については、相談者が直前に電話で知らせるなどのサポートを提案。 ・都心までは通えなくなったということであれば、市内での同様の活動の紹介が可能か。 ・まずは活動場所に実態把握で訪問したていで、本人と接触することとした。 ⇒その後、脳出血にて入院との連絡あり。
259					1		3/28			緑町在住80代女性	【個別支援】 ・梶野町オレンジカフェボランティア。 ・昨日の会は、市の職員も何人か来て、いつもと全然雰囲気違った。 ・大勢で大声で話が飛び交うため、自分の聴力では補聴器を使っても聞き取れず、これ以上の活動は難しいかと思い始めた。	【対応】 ・電話での相談であった。とりあえず傾聴。 ・昨日は市からの見学があり、どうしてもいつもと違う雰囲気になってしまったと思われるが、4月以降はまた普段のスタッフだけで実施すること、もともと梶野町オレンジカフェは参加者同士がゆっくり話ができる雰囲気を大切にしているので、引き続きお力を発揮していただけるのではないかとお伝え。 ・認知症担当も交え、後日ゆっくりお話をうかがうこととし、来所での面談を設定。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
260				1			3/28			きた包括防災講座 参加者23名 講師4名 取材2名 ボランティア1名	別途個別報告のとおり	
261				1		他	3/30			社協・災害 ボランティアミー ティング 参加者32名	【対応】 ・社協主催の災害ボランティアミーティングにヨハネ会高齢部門防災委員会委員長と参加。 ・国立で給排水設備工事の会社を経営する方が講師。東日本、熊本、能登の現場でトイレの復旧の支援をされていた活動についての報告。	【その他】 ・現地で活動した方のお話であったため、テレビ等では報じられないリアルな話が興味深かった。 ・特にマンホールトイレは小金井市に配備されているものは臭気対策ができていないため、恐らく夏場などにはおいが強すぎて、使用は難しいのではないかとのこと。 ・グループごとに携帯トイレを3種類お試し。水で実験したため、防臭効果の比較ができず残念。

《 みなみ 》

生活支援コーディネーター活動・会議報告

※①・第1層協議体 ②・第2層協議体 ③・個別ケア会議 社・社協 他・その他

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
174					1		12/1			地域住民〇氏 あんず苑氏	あんず苑での芸能(能・琉球舞踊・鼓)披露のため、ボランティア〇氏とあんず苑氏と打ち合わせ。	1/13(火)、あんず苑にてお正月のお祝い行事としてお披露目決定。
175				1			12/1		道草市	また明日職員1名	道草市のチラシをピックアップ。	LINEでの周知、さくら体操会場での配布を行う。
176	1		1	1			12/4	シニアライフ専門委員会	地域リハビリテーション活動事業	シニアライフ専門委員会6名 リハ職1名 包括1名	スカイコーポラスシニアライフ専門委員会にて『さくら体操指導』リハ活実施。	参加者からの質問が多く大変好評だった。
177	1		1	1			12/4	シニアライフ専門委員会	地域リハビリテーション活動事業	シニアライフ専門委員会6名 スマホサポーター2名 市職1名 包括1名	スカイコーポラスシニアライフ専門委員会にて『出張スマホ相談会』実施。	初めての試みで、大変好評だった。相談会終了後、委員のみでの話し合いで今後の事を決めるとのこと。
178	1		1	1			12/5	ぬくい会東(悠友クラブ)	地域リハビリテーション活動事業	参加者名	リハ活「認知症予防と運動」実施。	来年もぜひお願いしたいとの声あり。
179						他	12/9			第一層生活支援Co	第一層生活支援Coと第二層協議体(サロン連絡会)について打ち合わせ。	協議体の運営について共有し改善点や流れを確認。次回以降も引き続き協議体前に打ち合わせを実施する。
180	1		1			②	12/10		第2層協議体	サロン連絡会3名 民生委員8名 地域福祉Co2名 市職1名 包括2名	サロン連絡会開催。 今回、民生委員に参加していただき、各サロン活動の案内、地域課題を共有した。	サロンの活動や民生委員の活動を共有する機会にもなった。今回は今回意見が出た地域課題についてどうしたらよいか、さらに意見交換を行う。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
181	1			1			12/13		道草市	道草市来場者 約180名 スマホ サポーター2名 ボラ1名 包括2名	道草市/包括ブース出店 みまもりあいアプリと見守りシール で人探しゲーム(模擬訓練)実施。 スマホサポーターがゲーム運営にも 協力してくださった。 今回20名越えの参加者となった。	今回初めて見守りシールも組み込んだ 模擬訓練を行った。 シールを背負う形で目立つようにした ことで、若い層や子どもたちの感 触は良かった。 次回も今回と同じ方法を取り、参加 者への周知を継続する。
182						他	12/17		生活支援Co 連絡会	市職2名 社協3名 包括4名	第8回生活支援連絡会 ※次第に準じる	※令和7年度第8回生活支援連絡会議 事録参照
183			1	1			12/19	貫井住宅さくら 体操の会	スマホ相談会	貫井住宅さくら 体操の会8名 スマホ サポーター2名 包括1名	貫井住宅さくら体操の会にて、出張 スマホ相談会を開催。	今回は参加者が多く、サポーターが大忙し で全員の話聞いて回っていた。 来年度は月曜日のラジオ体操終わりの の方が良いのではと意見あり。住民 同士で話し合った結果を包括に連絡 いただけるとのこと。
184	1					他	12/19	杏の家	運営推進会議	杏の家 利用者家族3名 職員2名 市職1名 包括1名	地域密着型運営推進会議出席。お元 気サミットの周知を行い、毎年介護 福祉課で行っているイベントの意義 について紹介した。	他市に住んでいるご家族もあり、他 市のイベントを把握し、今後のヒン トにしていく。
185				1			12/23		包括ニュース	ひこばえ担当氏	おとなりさんひこばえ(デイサービ ス)から包括ニュース封入作業完了 の報告あり。	来年も封入作業のお手伝いをしてい ただけることとなった。
186				1			12/25		包括ニュース	あんず苑 利用者と事務員	包括ニュース封入作業、郵送準備作 業にご協力いただいた。	利用者の方から「こういうこと手伝 えるのうれしい」とお声あり。来年 もお願いすることとなった。
187				1			12/26		包括ニュース		包括ニュース郵送作業。みなみ圏域 3つの郵便局にて依頼。 まちおこし協会、まちば薬局への配 布も行った。	

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
188					1		1/6			Sケアマネ 診療所H医師	精神障害のある方が話を聞いてもらえる場があるかとの問い合わせあり。 社協に相談「カフェにじ」を紹介いただく。	相談内容が複合化しているため、高齢者分野に限らない情報収集が必要。社協と協力してやっていく。
189	1		1	1			1/8	天神ボッチャの会	地域リハビリテーション活動事業	参加者 リハ職2名 包括1名	『ミニ体力測定会』リハ活実施。	リハ活主催の体力測定会は年々参加者が増え、今年は定員いっぱいに参加できなかったとの声あり。担当者に共有を行った。
190				1			1/13				地域住民O氏、あんず苑にて能と琉球舞踊、鼓、三線披露。 案内等協力を行った。	今後もボランティアに来ていただけることとなった。
191	1					他	1/16	デイステーション涼風	運営推進会議	デイステーション涼風 利用者2名 自治会役員1名 包括1名	地域密着型運営推進会議に参加。	ひがし包括とみなみ包括を年単位で交互に会議への参加連絡を行っており、来年度はひがし包括に連絡することのこと。
192				1			1/16				秋里胃腸科、竹田内科に包括のポストカードとケースを持参。	圏域内の医療機関に定期的に配布できるよう、システムづくりを行う。 (来年度は月と配布数を決めて配布予定)
193	1		1	1			1/19	はつらつ健康体操	地域リハビリテーション活動事業	参加者 リハ職1名 包括1名	はつらつ健康体操リハ活実施。	
194	1						1/20				社協主催『精神保健福祉ボランティア養成講座第4回「地域の力」』参加。	講座卒業生による「カフェにじ」、精神障害者家族会「あじさい会」の情報収集。所内で共有できるよう、インフォーマル情報ファイル作成。
195						他	1/21		生活支援Co連絡会	市職2名 包括4名	第9回生活支援連絡会 ※次第に準じる	※令和7年度第9回生活支援連絡会議事録参照
196						①	1/27		第1層協議体		第1回生活支援協議体 ※次第に準じる	第1回生活支援協議体議事録参照

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
197				1		他	1/28	地域の寄り合い所また明日	道草市	出展団体 8名 包括1名	来年度の道草市、打ち合わせ実施。	来年度も年3回の開催を予定。一回目は4/25(土)に決定。包括は人探しゲームとスマホ相談会を継続して行う。
198	1	1					2/2				有料老人ホームアプリコ見学。施設長T氏とお話。	地域とのつながりを持つ目的でも、無料でレクリエーションルームを貸し出しOK。できれば入居している方々も参加させてほしい。
199		1					2/3		新規立ち上げ	さくら体操 自主グループ 15名 包括1名	4月からさくら体操市管理会場変更に伴い、自主グループになる予定の参加者と立ち上げについての話し合いを実施。 いきいきサロン(社協)や場所の情報提供を行った。	今後も話し合いをしていく。包括は情報提供して後方支援を行う。
200	1			1			2/3		さくら体操	秋桜会場 参加者 包括1名	防火防災診断と防犯対策補助金の周知を行った。	防火防災診断のことを知っている方が数名。防犯対策補助金については知らない方しかいなかった。
201					1		2/4			地域住民O氏	介護保険サービス利用は嫌だが、何か地域活動に参加したいと思っている地域住民と個別にお話。 イスで健康ヨガ体操を紹介。	身体状況としては介護保険サービスが適切ではあるが、様々な事情があり利用につながっていない。 社会資源を活用し、選択肢の多い地域づくりが必要。
202						他	2/4		個別地域ケア会議		短期集中予防サービス第3クールの終了前個別地域ケア会議開催。	
203	1			1			2/5		さくら体操	あんず苑会場 参加者 包括1名	防火防災診断と防犯対策補助金の周知を行った。	参加者全員初めて聞いたとのこと。やはりチラシ(紙)での周知は必要。
204	1		1				2/5	あんずカフェ	認知症カフェ	ピアノボランティア1名	地域でピアノ教室をやっているM氏と打ち合わせ。	3/24(火)あんずカフェ(認知症カフェ)にてピアノ演奏。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
205	1			1			2/6		さくら体操	にしのだい会場 参加者 包括1名	防火防災診断と防犯対策補助金の周知を行った。	知っている人は1人か2人ほど。チラシでの周知が今後も必要と感じた。
206				1			2/6	貫井住宅さくら体操の会	さくら体操	貫井住宅さくら体操の会 包括1名	スマホ相談会、貫井住宅カフェ、リハ活派遣の周知活動を行った。	
207				1	1		2/9				個別地域ケア会議を行ったSケアマネジャーに「防犯対策補助金」の情報提供を行った。	本人だけでなくケアマネジャーや家族に情報を周知するために、市のホームページだけでなく、包括LINEなど他のツールを活用する必要がある。
208		1					2/17		新規立ち上げ	さくら体操 自主グループ 15名 包括1名	4月からさくら体操市管理会場変更に伴い、自主グループになる予定の参加者から質問多数あり。代表者や場所の予約等、決めておかないといけないことが多々あることに参加者が不安を抱えている。	3/10に再度みんなで話し合いの場を設けることとなった。
209						他	2/18		生活支援Co 連絡会	市職2名 包括4名	第10回生活支援連絡会 ※次第に準じる	※令和7年度第10回生活支援連絡会議事録参照
210			1	1			2/20	貫井住宅さくら体操の会	スマホ相談会	貫井住宅さくら体操の会名 スマホ サポーター3名 包括1名	貫井住宅さくら体操の会にて、出張スマホ相談会を開催。	来年度は奇数月（認知症カフェがない）の第2月曜日、ラジオ体操終わりの11時から12時に出張スマホ相談会
211	1					他	2/20	杏の家	運営推進会議	杏の家 利用者家族3名 職員2名 市職1名 包括1名	地域密着型運営推進会議出席。お元気サミットの周知を行い、毎年介護福祉課で行っているイベントの意義について紹介した。	他市に住んでいるご家族もあり、他市のイベントを把握し、今後のヒントにしていく。
212	1						2/27		地域リハビリ テーション活 動事業	リハ病院1名 包括2名	地域リハビリテーション活動事業について、イベントやサロン連絡会で意見交換に向けて打ち合わせ。	サロン連絡会（第二層協議体）にて、次年度のイベントや派遣について参加者意見をもらい、開催に向けてブラッシュアップしていく。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
213	1		1	1			2/28	南部長生会 (悠友クラブ)	地域リハビリテーション活動事業	参加者15名 リハ職1名 包括1名	『生活習慣病について 食事と運動』リハ活実施。	大変好評いただき、質問も多数あった。来年もぜひ来てほしいと希望あり。
214	1	1					3/3	さくら体操 コスモスクラブ	新規立ち上げ	秋桜会場 参加者 包括1名	リーダーのボランティアポイント押印。4月からの自主グループ化に向けた話し合いを3/10に行うと共有。	
215	1			1			3/3				市主催のケアマネ研修に参加。ケアマネのシャドーワークについて共有。	ふれあいゴミ収集の条件が厳しく利用できずゴミ出しが出来ない地域住民がいる。→地域住民の健康増進、介護予防を兼ねたゴミ捨てウォークがあったらいいのではという意見が出た。実施できるような自治会や、ゴミ出しで困っているところがないかリサーチする。
216					1		3/4			地域住民T氏	介護保険サービスの利用は拒否、地域活動をやりたい地域住民宅に訪問。 生活状況の聞き取りを行いつつ、応援ブックとマップで活動について案内。	地域活動の選択肢が多い(様々な場所、内容、雰囲気)と幅広い需要に答えることができると実感した。 今後も新規団体とのつながりを持てるように情報収集を行う。
217	1		1				3/5	あんずカフェ	認知症カフェ	社協2名、包括1名	3/24あんずカフェ(認知症カフェ)にて開催する『コーヒー淹れTAI』の打ち合わせを実施。	当日の流れ、場所、使用備品を確認。
218	1						3/5				商店会連合会の移動販売車見学。	販売内容は今後お客様の声を反映して検討していくとのこと。他の場所でも移動販売できないか、場所を探している。→情報が入ったら共有するとお伝え。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
219	1			1			3/5				市主催のケアマネ研修に参加。ケアマネのシャドーワークについて共有。	ケアマネから社会資源について知る機会がなかなかないとの意見あり。現在各包括でLINE配信していることを案内。今後もっと共有しやすいツールがあると良いのではと意見交換を行った。
220	1		1	1			3/6	貫井住宅さくら体操の会	地域リハビリテーション活動事業	参加者7名 リハ職1名 包括1名	『さくら体操指導』リハ活実施。	質問多数。来年度も派遣希望あり。
221	1		1				3/9	あんずカフェ	認知症カフェ	GH、老健A担当者、包括1名	3/24あんずカフェ（認知症カフェ）にて開催する『コーヒー淹れTAI』の打ち合わせを実施。	当日の流れ、場所、使用備品を確認。 14時から入居者の移動開始、コーヒーはでき次第希望者にお渡ししていく。
222		1					3/10	さくら体操コスモスクラブ	新規立ち上げ	参加者11名、 包括1名	グループ名、代表者、事務担当者等参加者みんなで話し合いを実施。	自主グループの名前は『さくら体操コスモスクラブ』に決定。 慣れるまではクローズで行う。 代表者はY氏、場所申請等事務作業はS氏が担う。準備や片付け等は全員参加。いきいきサロン（保険）は様子を見てまた話し合う。
223				1			3/10		その他	第1層Co1名 第2層Co4名 地域ボラ1名	まちおこし協会のyoutube『突然ニュース☆コガネイ』撮影に参加。	できあがり次第、応援ブック周知のため、LINEで配信を行う。
224						他	3/10			第一層生活支援Co	第一層生活支援Coと第二層協議体（サロン連絡会）について打ち合わせ。	協議体の運営について共有し改善点や流れを確認。次回以降も引き続き協議体前に打ち合わせを実施する。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
225	1		1			②	3/11		第2層協議体	サロン連絡会 6名 地域福祉Co1 名 リハ病院2名 市職1名 包括2名	サロン連絡会開催。 地域リハビリテーション活動事業の 来年度に向けた意見交換、来年度の サロン連絡会内容の検討。	地域課題について検討し、改めて 「担い手不足」「サロンが少ない」 という課題を共有。サロン主催者全 員が新しく担い手になることやサロ ンを立ち上げることのハードルが高 いことを共通認識として持ってい た。 そこで、来年度はサロン立ち上げ& 運営ガイドブック（仮）をサロン連 絡会で作成することに挑戦すること が決まった。
226	1			1			3/12	天神ボッチャ の会	地域リハビリ テーション活 動事業	参加者、包括1 名	地域リハビリテーション活動事業の ボッチャイベントについて、雨天中 止で日程変更になったため、改めて 参加者の募集を行った。	10名以上参加の申込あり。天神 ボッチャの会のオリジナルルール （点数計算等）を使って行う予定。
227	1			1		他	3/14	4ひきのねこ	運営推進会議	4ひきのねこ 利用者家族1名 職員2名 民生委員1名 包括1名	地域密着型運営推進会議出席。地域 とつながる応援ブックがリニューアル したことを周知。	昨年職員や利用者の中でインフルエ ンザにり患してしまい、運営推進会 議も開催することができなかった。 施設職員の体感では、10年前の要 介護1の方と今の要介護1の方は全 然状態が変わった。以前よりも自身 の希望を話されない方が多くなった と感じるとの意見あり。社会変化に 伴って、高齢者の置かれている状況 も様々、対応力が求められると参加 者全員で共有することができた。
228	1						3/17				商店会連合会の移動販売車、担当K 氏と連絡。 みなみ包括ニュース掲載についてのお 礼と、前原町で移動販売できそうな 場所（自治会長S氏にも情報提供 依頼済）についての情報提供。	前原町の移動販売についてはさらに 情報収集をしてお伝えする。
229						他	3/18		生活支援Co 連絡会	市職2名 包括4名	第11回生活支援連絡会 ※次第に準じる	※令和7年度第11回生活支援連絡 会議事録参照

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
230	1		1				3/19	コスモスⅡ		コスモスⅡ参加者、包括1名、有料老人ホームA担当者	サロン活動で使用可能な有料老人ホームAの場所見学を行った。	第1、3木曜日10時～11時半からで日時変更なし。ダンボール1箱分程度なら置いておくことOK。上履き・お茶は持参。名札が合ったらよい(入居者もできたら参加したいので)。→名札はすでにあるものを利用。 ※施設で何かあってお休みの場合はみなみ包括にTEL、主催につなぐ。
231				1			3/23		包括ニュース		包括ニュース配布。小金井消防署、警察署、まちおこし協会、商工会連合会、自治会・老人クラブ(26ヶ所)。	
232			1				3/24	あんずカフェ	認知症カフェ		社協「コーヒー淹れTAI」と地域ピアノ演奏ボランティアM氏来所。ピアノ演奏を聴きながら淹れたてのコーヒーを飲み、参加者みなでお話。	初めての試みだったため、少し慌てた場面もあったが、グループホームや入居者の方も20名近く集まっていた。賑やかにカフェを開催することができた。参加者からも好評いただき、今後もコラボカフェを行う方向となった。
233	1						3/26			フットケアサービスT氏	フットケア(自費サービス)を訪問で行うT氏(看護師)から事業内容をご案内いただく。市内他圏域のカフェなどでも約20分のフットケア講座(無料)を行っている。	みなみ圏域のサロンや認知症カフェで講座を開いていただけるとのこと、関係者間で情報共有を行う。
234			1				3/26	コスモスⅡ		コスモスⅡ主催F氏	4月初回のサロンでは、有料老人ホームAへの場所移転にあたり、会費をどうするか、内容をどうするかなど参加者全員で話し合いを行う予定とのこと。	有料老人ホームAに共有。初回は入居者へのお声掛けはなし。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
235			1	1			3/28		地域リハビリテーション活動事業		サロン連絡会参加者対象、ボッチャイベント開催。	ボッチャイベントは17名参加、大好評のうちに怪我無く終了。今回他サロンの方とも話がはずんでいる様子で、来年もぜひやってほしいと多数の意見をいただいた。

《 ひがし 》

生活支援コーディネーター活動・会議報告

※①・第一層協議体 ②・第2層協議体 ③・個別ケア会議 社・社協 他・その他

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
145				1			12/1		ひがし包括情報誌発行	ひがし包括	1.2ヶ月間の情報を取りまとめ、主にひがし圏域内の社会資源情報及び有益な情報を冊子化し、情報の集約を行った。	課題：情報誌に盛り込む内容の選別及び表紙の作成を行う。 発行：毎月若しくは1.2ヶ月毎 対象：地域住民
146				1			12/1			ひがし包括	LINE配信	課題：情報誌に盛り込む内容の選別及びデータの作成を行う。 主軸に地域情報に特化した情報発信を行う。 発行：毎週1回程度 対象：地域住民
147							12/2			サブスタッフ養成講座	サブスタッフ養成講座の第10講、第11講ワークシート記入ところまでの対応。	3名の受講者に向けて、小金井市の地域特性や地域資源、包括の役割や介護保険で受けられるサービスについて説明する。
148			1				12/3			お隣さんカフェ打ち合わせ	12/16のお隣さんカフェにて包括紹介の打ち合わせ	10名のボランティアの方と、台本の読み合わせと出し物の打ち合わせ。
149	1		1				12/4			天神前さくら体操	3名の参加。 リハ巡回に立ち合う。	普段は5名以上の参加がある。 運動不足を感じている方が知り合いに声をかけ立ち上げたため、メンバー同士の関係性が良く、お話が弾んでいる。 セラバンド体操は最近取り入れはじめ、長さの調整などが難しくうまくできないとお話あり。本日はセラバンドの持参がなかったため、今後アドバイスできる人が一緒にできる機会があると良い。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
150	1		1	1			12/11			お隣さんランチ	実態把握。	12名の参加あり。 体操、脳の体操、季節のテーマに合わせて一人ずつスピーチを行う。 食事は、はあとぽっとのお弁当を届けてもらっているが、はあとぽっとのお昼のお弁当が終了になる予定であり、次を探している。 日中一人で食事をする方が集まり、栄養のバランスのとれた食事を楽しく召し上がれる機会となっている。
151			1				12/11	お隣さんカフェ		お隣さんカフェ 打ち合わせ	12/16のお隣さんカフェにて包括紹介の打ち合わせ	9名のボランティアの方と、台本の読み合わせと出し物の打ち合わせ。
152	1			1			12/12			料理クラブ たちばな	実態把握、食材の運搬についての相談、来年の予定の確認。	今回の材料運搬については、メンバーの中で対応してみていただく。しかし下ごしらえ後の出汁など水ものが多く、かなり重たくなる事や、坂下から坂上への移動がある事から、メンバー間で運ぶことは大変であったとのこと。今後運搬については支援が必要と感じる。 今回は今年最後の活動、また、活動開始してから1年たったということで、メンバー間で「この会に参加して良かった、これからもよろしく」とやり取りあり。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
153	1		1	1			12/16	お隣さんカフェ			お隣さんカフェ10周年イベントへ包括がゲストとして参加（高橋課長、中島の2名参加）。 ひがし包括の紹介の動画を作成し、プロジェクターで上映。お隣さんカフェボランティア9名と一緒に寸劇方式で実際に寄せられる相談を再現する。 お隣さんカフェボランティアと一緒にダンスを披露する。	参加者はボランティア含め41名。お隣さんカフェ開始し、延べ3000人以上の参加があったとのこと。 毎回通う顔なじみの方も多く、ボランティアが舞台に立つことを喜ばれている様子が盛り上がっていた。 改めて包括の事を知っていただく機会にもなったと感じる。 準備の段階では、ボランティアの方が毎日のように集まり、構想を練ってダンスの練習まで行っていた。楽しく活動することで、介護予防につながっている事、人とのつながりの温かさを感じた。
154	1		1	1			12/17			お茶の間カフェ	実態把握訪問。 地域の気になる方のご相談、参加者の方の相談を受ける。 なごみカフェのご案内を行う。	15名の参加あり。 のびしろ荘ではいっぱいになってしまう人数であった。トイレも使用できず、さいとう医院まで移動が必要であった。 社協から紹介され初めて参加された方（夫の介護中）も来て、他の参加者の方からアドバイスを受ける場面もあった。
155						他	12/17		連絡会	市役所（2人）・生活支援コーディネーター（各包括1名、にし2名）	1.ケアマネ研修について 2.応援ブックについて 3.第一層協議体について 4.活動報告から 5.個別課題について	議事録参照 参加人数：7人
156				1			1/5		ひがし包括情報誌発行	ひがし包括	1.2ヶ月間の情報を取りまとめ、主にひがし圏域内の社会資源情報及び有益な情報を冊子化し、情報の集約を行った。	課題：情報誌に盛り込む内容の選別及び表紙の作成を行う。 発行：毎月若しくは1.2ヶ月毎 対象：地域住民

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
157				1			1/5			ひがし包括	LINE配信	課題：情報誌に盛り込む内容の選別及びデータの作成を行う。 主軸に地域情報に特化した情報発信を行う。 発行：毎週1回程度 対象：地域住民
158				1			1/9			つきみのサロン	開始前にいらしている方々とお話しし、包括LINE案内やポケットティッシュなどの配布。 サロンでは防災の内容も発信される予定であるとのことで、防災の冊子も配布する。	防災の冊子は大きく見やすいと好評だが、2冊に分かれ重たく持ち帰るのが大変そうであった。
159	1			1			1/13			ぷらっとほーむ 六地藏 スマホちょこつと相談室	相談室の前後での啓発を行う。 (包括についてのご案内、LINE登録について、地域活動の周知)	相談室に来られる人数は少なめであり、それぞれの方が問題が解決するまでゆっくりと相談することができていた。
160					1		1/15			ほっとおしゃべりサロン	認知症担当より申し送りを受ける。今後認知症カフェにしていく可能性があり、その前段階で来てくれる人を増やしたいと代表者より話がありチラシを作成している。問い合わせ先は代表者とするが、安心して問い合わせをしてもらえるよう『後援：ひがし包括』との記載をすることができるかとの問い合わせがあった。	センター内、市第1層C〇と内容を共有し検討する。 まずは『市の発行している“地域とつながる応援ブック”にも掲載されています』という文言ではいかがか代表I氏に確認予定となる。
161					1		1/16			ほっとおしゃべりサロン	I氏へ電話。 チラシへは「市の発行している地域とつながる応援ブック」にも掲載されています」という文言で載せることとなる。 ・応援ブックの発行が3月頃になると伝え、公へのチラシ配布はそれ以降にさせていただく事となる。 ・応援ブック発行前バージョンのチラシも作成されるとのことで、出来上がったら包括へお持ちくださることとなる。	チラシを使用し、訪問者を増やし認知症カフェへつなげていけるよう認知症担当とも連携をとる。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
162	1						1/16			都営中町2丁目 さくら体操	実態把握訪問。4名の参加あり。 さくら体操の後、以前演劇をやっていた代表の方が季節に合った紙芝居を聞かせてくださる。その後懇談の時間があり、それぞれの気になるテーマ（自転車の交通マナーや自転車卒業の時期について、娘との関係性、スマホ操作など）について懇談する。	月に一度の開催となっているが、参加者同士でのつながりが強く、懇談もメインとなっている。 少人数であり、懇談の場では全員が発言し、困りごとや知りたいことの共有の機会となっている。
163	1						1/17			そのへんハウス	他訪問の際に貸しスペースのチラシを見つけ、問い合わせをする。本日は子供向けの工作と駄菓子屋、のんびりスペースとしてだれでも利用が可能な日とのことで実態把握する。 ・戸建ての所有者が管理をしており、元々2世帯住宅であった内の1世帯の部分を貸しスペースとして開放。台所、マグカップ、電気ポットの備品あり。 ・部屋の広さから定員は8名ほど。 ・現在は塾、整体、駄菓子屋、スタジオ、その他単発で子供向けイベントとして使用。 ・予約は2～3か月前から、グーグルカレンダー、LINEやメールで受付できる。年間でおさえることも可能。 ・お茶やスタジオで利用する場合には利用料は500円で3時間まで。以降1時間ごとに100円、最大1,500円。商用利用の場合には、売り上げの20%、子供向けのイベントは無料にすることもあり応相談。 ・こどもの居場所の見守りのボランティアの募集あり（ボランティアセンターに登録済だが、つながらない）。 ・利用開始時には簡単な契約書あり。 ・キーボックスにてカギの管理する。	・玄関前の段差あり。部屋は椅子がなく地べたに座るスタイルなので、居場所として使用するには身体が元気な方に限定される。（簡易な丸椅子はあり。） ・現在は子供の居場所としての機能が強く、子供が好きな方が見守りとして一緒に過ごすことができると良い。 ・場所としては、坂下で資源の少ない地域である。駄菓子屋に来るのは子供だけではないとのことで、他にも日持ちのする食品などを一緒に取り扱ってもらえると良い。 ・今は予約があまり入っていない状況であるため、個別でやり取りしてもらえるが、予約が増えた時にグーグルカレンダーでの受付では高齢者で操作できない可能性がある。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
164	1			1			1/19			そのへんストア	そのへんハウス運営者が週に数回開くそのへんストアの実態把握。 そのへんストアは駄菓子を取り扱いであり、主に放課後の小学生の居場所となっている（1小、南小）。小学生だけではなく、高齢者の来訪もあるとのこと。 中には様子の気になる方も今までいらしたことがあるとのこと、包括の周知について協力依頼をする。	・小学生がにぎやかに買い物に来ているので、子供が好きなシニアの方の居場所となりうるのではないかな。 ・床もしくは丸椅子に座ることのできる身体機能の方に限られる。 ・周辺に買い物ができるところがないため、駄菓子以外にも販売品がふえると通われる方が増える可能性もある（ロングライフパンなどの販売の提案をしたところ、野菜の販売の資格もあるとのことのお話）。
165	1			1			1/21			お茶の間カフェ	実態把握訪問。 本日は気温が低く10名と参加者が少なかった。前原町から「のびしろ荘」に興味を持たれて初めて参加された方がいた。 家の不要品の処分、新小金井駅前の花壇や看板の事についてが話題に挙がった。	・のびしろ荘前を通りかかる方へ向けて参加の呼びかけをしたり、初めての方も入りやすい雰囲気を作るため、ドアを開けたままにしている。暖房はつけているが、気温は外と同じくらいになり、寒さが厳しくなっている。
166					1		1/21			荻の家 スマホちょこっと相談室	事業中にお会いした、荻の家O氏とお話する。 スマホちょこっと相談室で使用する書類等（手提げ一つ分）を荻の家で保管しておくことができるか相談する。 他事業で物品を保管する場合に、料金がかかるとのことであった。 実際にどれくらいの場所を取るのか、まずは実物を見ていただくこととなる。	毎回サポーターの方が物品を取りに行くとなると、往復の手間が出てしまう。
167							1/21		連絡会	市役所（3人）・生活支援コーディネーター（各包括1名）・実習生1名	1.ケアマネ研修について 2.第一層協議体について 3.令和8年度プレシニア・シニアのための社会参加講座（6月）について 4.令和8年度生活支援連絡会予定について 5.応援ブックについて 6.その他	議事録参照 参加人数：8人

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
168			1				1/22			料理クラブ たちばな	明日使用する材料、下ごしらえ済みの食品をT氏宅から上之原会館まで運び込む。 本日14時よりメンバーによるミーティングがあるとのこと。	T氏より活動への参加の依頼があるが、メンバーで活動は問題なく行えているため、何かあった時に連絡を待つこととし、今回の参加は控える。
169	1		1	1			1/23			荻の家 スマホちょこつと相談室	実態把握訪問。 本日も寒く、来られる方は少ない。通行人に声をかけて、入っていただく方もいた。 相談者の方に包括LINEへの登録を勧める。	最近人数が少なくなっている。通り一本入ったところであるので、開催について目につきにくい。周知に力を入れていきたい。
170			1				1/23			さくさくガーデン	お茶の間カフェにて、さくさくガーデンの話題となり花壇が市の持ち物であるなら花の寄付を受けることができないかという相談を受けた。 環境政策課氏へ確認すると新小金井駅の前の花壇は市のものではないため、花の寄付を行うことはできないとの返答であった。	ふれあい・いきいきサロン事業による活動費支援が受けられる事についてご案内。
171						①	1/27			第一層協議体	第3回生活支援事業協議体へ出席。次第の通り。	会議録参照。
172					1		1/30			料理クラブ たちばな	「チラシをみて見学をしたい」と希望の電話を受ける。 次回開催日時と持ち物をお伝えする。さくら体操参加されているとのこと、詳細はさくら体操参加時に他メンバーに確認をされると良いと伝える。	新たにさくら体操に参加される方に、料理クラブの周知を行うことで、参加される方が多くなっている。
173				1			2/2		ひがし包括情報誌発行	ひがし包括	1.2ヶ月間の情報を取りまとめ、主にひがし圏域内の社会資源情報及び有益な情報を冊子化し、情報の集約を行った。	課題：情報誌に盛り込む内容の選別及び表紙の作成を行う。 発行：毎月若しくは1.2ヶ月毎 対象：地域住民

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
174				1			2/2			ひがし包括	LINE配信	課題：情報誌に盛り込む内容の選別及びデータの作成を行う。 主軸に地域情報に特化した情報発信を行う。 発行：毎週1回程度 対象：地域住民
175							2/4			サービスC 地域ケア会議	状態に合わせ、地域資源の提案を行う。	手芸を行えるような場所の資源が不足している。無料でそれぞれが材料を持ち寄りお話がメインで行えるような場所があると良い。
176	1			1			2/5	さくら体操		シルバー人材センターさくら体操	地域リハビリテーション活動事業のため武蔵野中央病院の理学療法士の訪問あり。	参加者9名。最近新たに3名の参加者が増えた。発足して2～3年たち、体操を続けることで体力が維持できていると感じるとのお話あり。参加者皆様リハ活のお話を興味深く聞かれており、質問も多く出ていた。
177	1						2/5			ハンドメイド教室	シルバー人材センターさくら体操に訪問時、ハンドメイド教室のチラシを見つける。 さくら体操参加者の方に詳細を伺う。	1月から始まったばかりの会であり、元々シルバー人材センターで裁縫関係の仕事をしていた人が講師として教えてくれる。 月一回の開催、参加費1000円+材料費(500円ほど)シルバー人材センター事務所への問い合わせ、2/26(木)の活動の際に訪問予定。
178	1						2/9			気功・太極拳教室	掲示板にてマロンホールで行われている「気功・太極拳教室」のチラシを見つける。 代表K氏へ電話し、実態把握。	毎週日曜、10:00～11:00マロンホール3階にて実施。 1回500円。参加者は4～5人で60代～80代で女性が多い。 50分間ほど気功・太極拳を行った後に、資料での解説の時間あり。 参加の際は事前にK氏への連絡をするが、飛び入り参加も可能。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
179	1			1			2/10			ぷらっとふぉーむ六地蔵スマホちょこっと相談室	包括についての情報提供、防犯対策講座や助成金についての啓発を行う。	東京アプリの登録、ポイントの申請をされたいと来られる方が数名いらっしゃる。前半1時間で14名来られ、待ち時間が出る方もいらした。
180				1			2/17			こがねい介護者教室	こがねい介護者教室に来られた方へ、包括の周知、地域デビューガイドのお渡し。 質疑応答の対応のために待機。	6名の参加。比較的若い年齢層の方もいらした。
181	1			1			2/18			お茶の間カフェ	・ファシリテーター養成講座を修了された方4名の見学あり。	16名の参加あり。 室内の椅子が足りなくなるほどであった。 見学の方以外はいつもいらしている顔ぶれであるが、改めて一人ずつ自己紹介をして、近況をお話くださった。 ・新小金井駅近くにできた「まいばすけっと」は品ぞろえが良く便利になったと好評。
182					1		2/18			お茶の間カフェ S氏、K氏	・商店街西口の看板については、商店街で作ったものだと思うものの、どなたが管理している依然としてわからない状況。 西口商店街O氏も看板についての把握がないとのことで、東口T氏と一緒に確認をしに行くが、不明とのこと。	商工会へ問い合わせを行うこととする。
183					1		2/18			ファシリテーター養成講座修了生	お茶の間カフェにてファシリテーター養成講座修了生の方(M氏)とお話。 シニア向けにハンドマッサージを行う会の立ち上げを考えているとのこと。 ハンドトリートメントゴールドフィンガーのT氏についてはすでに社協から案内があったとのこと。	M氏は、中町デイでのボランティアを始めたところとのことで、来園時にお声掛けいただき、必要に応じて立ち上げ支援を行っていく。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
184							2/18		連絡会	市役所(2人)・生活支援コーディネーター(各包括1名)	1.令和8年度プレシニア・シニアのための社会参加講座について 2.応援ブック周知等について 3.活動報告から 4.その他	議事録参照 参加人数:6人
185					1		2/20			小金井パークヴィラ T氏、M氏	自費訪問介護の事業を立ち上げるにあたって、地域のインフォーマルサービスニーズについて聞き取りの対応をする。	ペットの預かり先や散歩の対応をしてもらえるところがない、ちょっとした困りごとに即時対応してもらいたい、通院の付き添いや移動の手段(ハンディサポートの終了)についての相談がある事を伝える。
186	1						2/26			ハンドメイド教室	実態把握訪問。シルバー人材Y氏が対応してくださる。 同日に東京都仕事財団の取材もあり。シルバー人材センターの手工芸部で働く方たちが仕事としてハンドメイド教室を開くこととなり、今回2回目。 手提げ袋を作っている。 6名の参加あり。1名は赤ちゃん連れのお母さんであるが、他5名はシニアの方であった。	シルバー人材のスタッフ側は17名。月1回の開催で、1回にスタッフ3名ほどが対応している。 内容は決まっているが、今後テーマに縛られず、ミシンをつかえる場としての開放も考えているとのこと(ロックミシン3台、普通のミシン6台あり)。 スタッフは賃金が目的というよりやりがい求めて来ているため「裁縫カフェ」などの立ち上げにも協力できるのではないかと伺った。
187	1		1				2/27			料理クラブ たちばな	いきいきサロン事業の報告書の提出にあたりT氏より他メンバーと相談して提出したいと話あり、料理クラブの際に訪問。	会計係、他代表者で3月の連絡会に出席時に提出できるよう、料理クラブの後に報告書を作成する。
173				1			3/2		ひがし包括情報誌発行	ひがし包括	1.2ヶ月間の情報を取りまとめ、主にひがし圏域内の社会資源情報及び有益な情報を冊子化し、情報の集約を行った。	課題: 情報誌に盛り込む内容の選別及び表紙の作成を行う。 発行: 毎月若しくは1.2ヶ月毎 対象: 地域住民
174				1			3/2			ひがし包括	LINE配信	課題: 情報誌に盛り込む内容の選別及びデータの作成を行う。 主軸に地域情報に特化した情報発信を行う。 発行: 毎週1回程度 対象: 地域住民

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
175						他	3/3			小金井市介護支援専門員研修		・介護支援専門員のシャドーワークは多岐にわたっている。身寄りがおらず経済的にも困窮している方の支援は、他のサービスにつなげることが出来ずケアマネが対応するケースが多い。 ・権利擁護に関わるべき事案も多いが、地権の待ち時間が長い事も課題となっている。
176						他	3/5			小金井市介護支援専門員研修	介護支援専門員の研修に2層コーディネーターとして参加。 ケアマネのシャドーワークについてどのようなものがあるかを共有し、その中から地域課題となるものを探ったり解決方法について検討する。	・短時間で、安価でやって貰える自費サービスがあると良い（ゴミ捨て、家電の使い方）、どこに相談したら良いかの相談ができる場所があるといいという意見が出ていた。
177				1			3/10			突然ニュース☆コガネイ撮影	応援ブックの周知のため、YouTubeの撮影に参加する。	
178	1		1				3/11			ほっとおしゃべりサロン	実態把握訪問。参加者6名。 先日お話のあったチラシについて話し合い。 形は出来上がっている状況。これから印刷に入るとのこと。	以前ヘルパーとして働いていた方（代表の方のお知り合い）の初めての参加あり。 メンバーの中で元教師をしていた方の男女共同参画社会についての思いや、工作を通したボランティアについての話題となる。 チラシを通じて参加者が増え、認知症カフェとしての役割も持てると良い。
179							3/12			生活支援情報交換会	「1層と2層、一緒だからできること」のテーマの研修に参加。 他市の成功事例の講義のあと、情報共有も合わせたグループワークを行う。	・他市の1層・2層の連携について知ることができた。 ・他市の状況に比べ、小金井市は連絡会での意見交換が活発にできていると感じる。
180				1			3/13			つきみのサロン	会の始まりに、応援ブック・生活支援コーディネーターの紹介をする。	

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
180	1						3/16			東町4丁目都営集会所	住民T氏へ東町4丁目都営集会所の情報収集。 会場代500円、予約は副会長に直接行う。大体空いているので、予約が取れる。	トイレが和式であり、高齢の方には使いにくい。 テレビや音響の設備はないので、さくら体操には使いにくい。
181						②	3/17	第2層協議体		おぎの家 さくら体操	今年度の活動の振り返りを行い、来年度の活動について、場所や自己負担金についての検討を行う。	おぎの家さくら体操にくることにより、話をする機会となり、楽しみであるという声がある。 会計報告より、来年度もいきいきふれあいサロン事業を利用すること・一回100円の自己負担により運営していく事が可能。 参加者を増やせるようお声掛けしていく。 体操する事だけではなく、話をする時間がもう少しあると良いという話題となり、お茶会の開催を計画できると良いと話し合う。
182			1				3/18			おぎの家 さくら体操	リーダーT氏と、いきいきふれあいサロンの報告書の作成を行う。来年度の申請書も作成する。 また、社協への提出を代行する。	T氏より、報告書の作成について負担に思う発言あり。今後、他に担ってくださりそうな方にお声掛けをする予定とする。
183				1			3/19			街のリビング	社協主催の街のリビング（ぷらっとふぉーむ六地藏にて開催）に参加する。	社協職員の他に6名ほどの参加あり。 社協の方より声をかけられ参加されている方が多かったが、包括について知らない方も多く、知っていただく機会となった。応援ブックを活用し地域資源について紹介する。
184				1			3/21			のがわ 運営推進会議	のがわ運営推進会議へ参加。 家族会のご案内などを行う。	

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
185	1			1	1		3/21			みんなのサロン さくら	応援ブックのお渡しのために訪問する。5名の参加。 地域リハビリテーション活動支援事業についてご案内し、メンバー内で活用されるか検討して下さることとなる。	普段はポッチャをすることが多いが、コロナ渦前は学びの会として開かれることも多かったとのことで、希望時にはつながることができるが良い。
186	1						3/23			くみさぼ×CAFÉ MOG	実態把握訪問。 カフェセルクルにて、毎月第4月曜日の14時から16時に開催。 医師と看護師が介護の相談、食の相談を受けている。 回によって複数人の参加があるとのことだが、今回は主催者の他1名の参加であった。 必要な方に情報が行き届かず、広報の仕方に苦慮されているとのこと。	知っている場所で開催することにより、来てくださる方がいるのでは、というお話を受け、単発でつきみの園喫茶なごみでの開催ができるかどうかを検討することとなる。 喫茶なごみの地域向けの利用についてはルール化が必要となるため、貸し出し方法・利用方法が決まってからご案内する。
187				1			3/26			シルバー人材センター東町地域班集会・交流会	29名の参加あり。 ひがし包括についての紹介を行う。 生活支援コーディネーターについての紹介、応援ブックやLINE・情報誌のご紹介を行う。	応援ブックに興味を持たれてご覧になる方が多かった。 参加者は60歳から90歳以上の方まで年齢の幅が多い。 市報を配る仕事をしている方が多く、市報を配りながら高齢の方の見守りをしてくださっている方もいる。
188			1				3/30			おぎの家 さくら体操	ボランティアセンターY氏より、活動報告が毎月なく、連絡係りの変更について相談の電話あり。	現在連絡係りのT氏、他のリーダーのK氏と相談し、今後活動後にK氏も一緒に確認し、活動後その場で連絡をする流れの予定となった。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
60	1		1				12/2	本町住宅 けんこう サロン		本町住宅けんこうサ ロン9名、演奏ボラ ンティア2名、JK K住まいるアシスタ ント2名	さくら体操、介護予防口腔体操実 施後、本日は演奏ボランティア2 名によるフルートミニコンサート を開催した。	フルート演奏ボランティアは、カ フェけやきでも演奏をお願いして いるT氏とそのレッスン仲間。ク リスマスシーズンに合わせ、サン タの衣装に自作のトナカイカ チューシャを付けて登場。テレビ でおなじみのドラマやアニメ主題 歌、昭和歌謡曲、最後は「きよし この夜」で締めた。参加者も知っ ている曲が流れると、一緒に口ず さむ様子があった。
61	1		1				12/16	本町住宅 けんこう サロン		本町住宅けんこうサ ロン8名、ボラン ティアJ氏、住まい るアシスタント2名	さくら体操、介護予防口腔体操実 施後、J氏のギター演奏によるク リスマスコンサートを開催した。	J氏は、クリスマスコンサートに 合わせて、山吹色のドレススタイ ルで登場。今秋に青森に帰省の際 に、がん末期で闘病中の同級生の 自宅に見舞い訪問し、ベッドサイ ドで一緒に歌ったときのエピソード を披露する。演奏曲は、昭和歌 謡曲（愛燦燦、かankan娘、学生 時代など）を中心に10曲以上。 参加者もJ氏の歌とギター演奏に 合わせて歌を楽しんだ。
62						他	12/17		生活支援連絡会		議事録参照	

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
63	1			1			12/20	その他			「本町の道草市」に出店参加した。社協地域福祉コーディネーターと協働で「なんでも福祉総合相談」のブースを出店。それぞれの活動紹介や一般的な相談対応などアウトリーチ支援、近隣住民にもっと広く相談窓口の存在を知ってもらう目的で参加した。	相談目的でブースに立ち寄る高齢者はほとんど見られなかったが、キッチンカーなどの出店を見て回る高齢者に職員が声掛けし、立ち話で相談等対応。包括が何年も前に関わった利用者の配偶者や、さくら体操管理会場参加者など、懐かしい顔ぶれもあった。困ったときの相談先の一つとして、社協福祉総合相談窓口、包括センター窓口の情報提供をした。単なる「相談窓口」という形式では敷居が高い印象を与えた可能性あり。
64	1		1				1/20	本町住宅 けんこう サロン		参加者11名、JKK住まいるアシスタント2名、小金井太陽病院理学療法士・作業療法士各1名	さくら体操、介護予防口腔体操実施。本日はリハビリ職の巡回日だった。ミニ講座では、これまで理学療法士Y氏に話をしてもらい介護予防に効果的な体操や正しい姿勢などを、参加者の方におさらいとして再度伝えていただいた。	参加者からは「手足が冷える」との相談があった。理学療法士Y氏からは足の指をグーパーさせたり足首を回すなど、とにかく少ない回数でも動かすことが大事であることをお話いただいた。Y氏が小金井太陽病院を退職されることと、来年からはOTのI氏が来ることを皆さんに報告された。
65	1		1				2/3	本町住宅 けんこう サロン		参加者7名、JKK住まいるアシスタント2名	さくら体操、介護予防口腔体操実施。レクリエーションは、参加者の希望によりトランプを行った。	トランプは、神経衰弱を先に行い、余った時間でババ抜きをした。神経衰弱は、一度めくったカードを別の場所に移動してしまう方がほとんどで「どこにあったか覚えられない」とお互いに笑い合いながら、楽しそうに参加する様子見られた。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
66						他	2/4		短期集中C型サービスケア会議		C型サービス終了後ケア会議に参加。	ケアプラン作成担当職員から、利用者の基本情報等概要について、ケアプラン目標についての説明や、陽なたリハビリ専門職からサービス参加状況と終了後評価についての説明があった。生活支援コーディネーターからは、それぞれの利用者について終了後の方向性について提案行った。
67	1		1				2/6	その他	その他	参加者第1部9名、第2部8名、東京都eスポーツ協会3名、JKK職員7名(うちスマイルアシスタント2名)、市職員2名、にし包括1名	小金井市・JKK東京・東京都eスポーツ協会の共催で、カーメスト武蔵小金井マルチサロンAにて「シニア向けeスポーツ体験会」を開催。eスポーツ協会の方が司会・進行を務めた。簡単な準備体操をされた後に、参加者が2名ずつ太鼓の達人を体験された。第1部と第2部の参加者は入れ替え制。	第1部は半数以上本町住宅けんこうサロンや青空ラジオ体操に参加されている方だった。その他は市内や他県からカーメストへ転居されてきた方だった。第2部は、カーメスト武蔵小金井の管理人から当日声をかけられて参加された方が2名いらっしやった。参加者はeスポーツ協会の方の説明を真剣に聞いており、他の方が体験されている間もリズムに合わせて手を動かすなど練習されていた。初めて体験された方ばかりだったが、実際にやってみると「楽しい」「面白い」といった感想が多かった。
68	1		1				2/12	ぬくい温 ぬくサロ ン		参加者10名	リーダー不足問題があった。その後の活動状況確認する。	リーダー2名が新たに加わり、計3名で活動されていることを確認。 リーダー3名それぞれが参加者に声掛けし、最近の様子を伺う場面があった。誰とも会話せずに、終日過ごす高齢者も、会話中に笑顔見られ、和やかな雰囲気だった。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
69	1		1				2/17	本町住宅 けんこう サロン		参加者7名、JKK 住まいるアシスタン ト2名	さくら体操、介護予防口腔体操実 施後、レクリエーションで「モ ルック」を行った。今年度3回目の 実施だった。	開始時は雪がちらついていた為 か、4名しか来なかった。開始後 15分ほどの間に3名参加し、計7 名となった。モルックの道具は、 JKKの備品を使用。2グループに 分かれて対抗戦で行った。参加者 がお互いに声を掛け合いながら、 賑やかに行われた。計3ゲーム行っ たが、帰り際には「楽しかった」 と言われる方が多かった。
70						他	2/18		生活支援連絡会		議事録参照	
71	1		1				2/20	げんこつ の会		参加者11名	主宰者から高齢者施設に関する内 容について（種類や特徴、選び方 など）話をしてほしいとの依頼が あり、包括職員2名で伺った。持参 した資料をもとに、約1時間ほどの 説明や質疑に答えたりした。	ご夫婦で参加された方もいて、高 齢者施設についての関心の高さが 感じられた。今回はしばらくげん こつの会に来てなかった方も参加 され、久しぶりに姿を見た他の参 加者は安心されたようだった。イ ベントがあると参加されるようで あれば、ふれあいポリスなどの協 力を得て、通常とは異なる活動内 容の日をまた設けても良いのでは と包括職員から提案した。
72	1		1				3/3	本町住宅 けんこう サロン		参加者6名、JKK 住まいるアシスタン ト2名	さくら体操、介護予防口腔体操実 施。レクリエーションはあやとり を行った。	女性参加者が譲ってくださった毛 糸を使用。あやとりの本を参加者 皆で見ながら「富士山」「ほう き」「吊り橋」に挑戦。参加者隣 り同士で教え合いながら、おしゃ べりも弾み楽しそうな様子だっ た。「家に帰って一人でもやって みたい」と、毛糸と本のコピーを 持ち帰る方もいた。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
73	1						3/11	気功健康教室	その他	代表M氏	「太極拳教室」「気功健康法教室」講師のM氏を訪問。本日はきたまちセンターではなく、上之原会館での開催。「地域とつながる応援ブック」を取り急ぎ20部届け、本日の参加者に配布いただくよう案内した。	明日は、「気功健康法教室」開催日で、何名参加があるか不明とのこと。明日の参加者にも配布したいとの意向。不足分を明日、持参することに。
74	1		1				3/11	青空ラジオ体操		参加者13名	本町住宅青空ラジオ体操の参加者に、「地域とつながる応援ブック」を配布した。	友人、知人の分も必要な場合は、包括センター窓口にて配布する旨案内した。
75	1						3/12	気功健康教室	その他	代表M氏	三楽集会所へ「気功健康法教室」講師M氏を訪問。不足分の応援ブックを18部届けた。	本日も何名の参加があるか定かではないが、足りなかった場合は最寄りの包括センターまたは市役所でも配布している旨周知して下さるとのこと。
76	1						3/13	ゆうゆうサロンこがねい	その他	代表Y氏	「ゆうゆうサロンこがねい」活動時間中に訪問し、「地域とつながる応援ブック」を届ける。Y氏に本日参加者8人分を預け、スマホ講座終了後に配布いただくよう案内した。	本日の講座は、「東京都公式アプリ活用講座」。アプリをダウンロードして、必要条件をクリア（マイナンバーカードによる本人認証行い、アンケート回答、防災訓練参加など）し、11,000円相当のポイントを受け取ろうというもの。スマホサポーターが、マンツーマンに近い形で参加者に個別対応支援していた。
77	1						3/13	まちの縁側「わ・おん」			「地域とつながる応援ブック」を3部届け、店内閲覧用に活用いただくよう依頼した。	「お客さんが昨日、（応援ブックを）お店に持ってきていた。早く届かないかなあと思っていたので、ちょうどよかったです」と同う。持参が遅れ、お詫びを伝えた。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
78	1						3/13	まどい			「地域とつながる応援ブック」を3部届け、店内閲覧用に活用いただくよう依頼した。	店内に来客はなし。店主のS氏に届けた。
79	1		1				3/17	本町住宅 けんこう サロン		参加者9名、ボランティアN氏、JKK住まいるアシスタント2名	さくら体操、介護予防口腔体操実施。レクリエーションは、ポッチャを行った。	本年度最後のサロン。ポッチャ隊メンバーN氏主導でゲームを進行。住まいるアシスタント、包括も参加して4チームの総当たり戦を行った。 初めての参加者も投球を重ねるごとにコツをつかんできて、応援する参加者も白熱した対抗戦となった。 サロン終了後、参加者のK氏に、次回のレクリエーションでは「こがねい郷土カルタ」を行うのはいかがでしょうか相談する。「勉強になるし、ためになっていいかもしれない。昔、市役所からもらったのが家にもあるかもしれない」とのこと。包括も、市役所から貸出し可能かどうか確認する旨伝えた。
80	1		1				3/17	本町住宅 けんこう サロン		生涯学習課	生涯学習課へ「こがねい郷土カルタ」貸出しについて問い合わせする。高齢者向けイベントで貸出し希望あり、包括センター職員への貸出し受付が可能かどうか相談する。	4/21(火)午前中に使用希望している。前日に包括職員が生涯学習課窓口で貸出し受ける。使用日の午後、返却する旨伝えた。貸出し当日は、担当T氏に伺うことに。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
81	1		1				3/18	青空ラジオ体操		参加者18名	青空ラジオ体操、開催状況把握のため一緒に参加する。体操の途中、何度かふらつく参加者あり。体操終了後声掛けすると「少しめまいがする」と本人。「大げさにしてほしくないから言わないでほしい」とも話す。代表N氏からも「ここまで出てくるだけでも意味があるから、これからも来てね」と声掛けされる。	開催状況確認、見守りを定期的に行っていく。
82	1						3/18	その他	その他	小金井写友会 代表O氏	応援ブックが新しく発行となり、配布のため連絡する。「おかげ様で、会員が5名増えました。今週21日にちょうど集まりがあるので、その時に会員に配布できると良い」と意向伺う。	本日15部、O氏自宅へ届けた。部数が不足する場合は、包括窓口へ来所いただくよう案内した。
83	1						3/18	交流の場 恒春会	マージャン・囲碁・将棋・オセロ	代表M氏	健康麻雀開始時間に合わせ、中之久保集会所へ訪問し、応援ブックを届ける。代表のM氏にブックを預け、参加者に配布してもらう依頼した。	本日の参加者は8名。うち男性は2名。そのうちの1名の男性が、同じ卓の女性参加者へ一方的に不満を訴えもめている様子見られた。しかし、周りの参加者はだれも諷めるような様子はなく、「慣れ切っている」印象を受けた。
84						③	3/18		生活支援連絡会		議事録参照	
85	1		1				3/19	ぬくい温 ぬくサロ ン		14名（うち未就学児 1名含む）	・サロン主宰者の声掛けで、リーダーが新たに加わり3～4名でサロン活動が行えるようになってきた。 ・リーダーの交友関係から「ドラムサークル」を主宰する方が来てくれた。 ・参加者の中に「ママさん」もいて未就学児も連れて来てくれていて、にぎやかなサロンとなった。	参加者の自宅で「ぬくい温ぬくサロン」とラミネートされたチラシを掲示されているのを見かけることがある。参加者も「お客様」ではなく運営の一助を担っている。まさにサロン名のように「温かい」印象を受ける。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
86	1						3/27	その他	その他	副会長1名、 参加者1名	松寿会スカットボール開始時間に 合わせて貫井北町集会所へ訪問。 応援ブックを持参する。しかし、 開始時間になっても他の参加者が 来る様子なく、先に会場準備をして いた副会長に、参加予定人数分の ブックを預け、配布いただくよう 依頼した。	松寿会は貫井北町3丁目に在住の 会員が多く、「〇〇さんと〇〇さん もそちらでお世話になっている んでしょう？」と女性参加者から 質問される。同会の中では包括セ ンターの認知度はある様子。
87	1						3/28	その他	その他		c a f e 薫へ応援ブックを3部届 けた。	土曜昼過ぎに届けたところ、ラン チ時間帯にあたり満席で、スタッ フも対応に忙しそうだった。今ま では平日昼間に訪問し、ほとんど 来客がなかったため、昼過ぎに訪 問しても支障ないと認識していた が、見当違いだった。
88	1						3/28	ほっとサ ロン	その他		ほっとわあくへ応援ブックを3部 届けた。	サロン開始時刻前に訪問し、T氏 に応援ブック預けた。
89	1						3/30	その他	その他	代表H氏	彩の会代表H氏を訪問。応援ブック 2冊届けた。	水曜日開催の♪うたごえ北町♪を 掲載し、持参した。部数が足りない 場合は、包括へ連絡いただくよう 案内した。